

# 第73回奈良県高等学校総合体育大会ハンドボール男子の部 **優勝**



応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

土曜日からの結果報告になります。

男子二回戦は檀原高校と対戦しました。檀原高校は一人ひとりに力があり、常に勢いのある好チームです。



試合前の集合、整列、入場。すっかりお馴染みの光景です。



相手のロングシュート、サイドシュートに苦しみましたが、添上の攻撃も高確率で得点につながり、6点リードで前半終了。



後半ラスト3分、メンバーを全員入れ替え1年生の出場です。勝利し明日につながりました。



6日、準決勝の相手は生駒高校でした。添上に負けず劣らず歴史と伝統のある強豪校です。



今大会初のオレンジユニフォームを着て戦います。CPはオレンジ、青、白、GKは紫、ピンクのユニフォームがあります。



前半はミスが多く得点も伸び悩みましたが、相手のミスも多く最少失点で後半戦へ。



後半ラスト3分、再び新チームで戦いました。ラスト1分、生駒のペナルティスローを、1年生ゴールキーパー三宅がセーブ!さらにエースのシュートも神セーブ!最高に盛り上がり試合終了。決勝進出です!

## 決 勝



いよいよ決勝戦です。対戦する東大寺学園は、県内では2年間無敗の絶対王者です。ミーティングで入念に相手のキーマンとストロングポイントを確認しました。あとはここまで来たら勝ちたい気持ちでしょうか。

エアークラッシュで試合開始です。

開始早々6対1とリードされる嫌な展開でしたが、ここから驚異的な粘りを発揮します。

2年大城のディスタンスシュートなどで着実に加点し、前半19分には11対10の1点差まで詰め寄ります。ラスト5秒、サイドプレイヤー寺澤にパスが通りシュート!ゴール!最高に盛り上がり同点で後半戦へ。

後半開始から一進一退の攻防が続きますが10分過ぎ、速攻から連続失点を許してしまいます。

ラスト5分、4点ビハインド、さすがに厳しい展開でした。

これ以上の失点は許さないとばかりに、東大寺のシュートをキャプテンのGK亀岡が連続セーブ、まさに最後の砦。コートプレイヤーが奮起、三度驚異の粘り(この謎の粘りは分析できません。)

3年隅田の緩急のあるプレーから一気に流れを掴み3分間で5連取、この試合初めての勝ち越しに成功。

しかし東大寺にも王者のプライドがあり、簡単には勝ち逃げさせてもらえず、追いつかれて延長突入です。



同点、熱き戦い



延長前、心ひとつに



延長前半、1点リード



試合終了、勝利

決勝			
前半	11	対	11
後半	9	対	9
延長前半	2	対	1
延長後半	3	対	0
合計	25	対	21



男子の優勝は2003年以来、実に17年ぶりになります。(OBの皆様、間違えていたら申し訳ありません。)

コロナ禍で保護者の皆様、OBの皆様、いつも温かく応援して下さる皆様に直接勇姿をお目にかける事が出来ませんでした。7日(月)の奈良新聞朝刊に大きく掲載していただきましたので、是非ご覧下さい。

3年生おつかれさまでした。最後に最高の結果を残した君たちを誇りに思います。ここからの学校生活、自己実現に向けて今まで以上に頑張ってくださいね。